



お客様プロフィール

株式会社大東マーク工業様

◎ 1935年創業のラベル印刷会社。社名の工業系ラベルにとどまらず、超有名キャラクターとのコラボステッカーやARコンテンツとの連携など、清水社長のもと多角化に邁進中。

◎ 納入年月：2013年2月（初代）

納入年月：2020年6月（更新）

ラベルマイスター EM-250W 導入の経緯

東京都墨田区の大東マーク工業様を訪問し、清水佳則社長にお話を伺いました。

Q.まず7年前ご購入頂いたきっかけを教えてください。

お客様から、「衣料品に付けるサイズタグの印刷はできないか」との相談を受けました。タグは何百種類、約40万枚/LOTの印刷という事で、**スピードが速く、可変印刷ができるデジタル機械がないか**探していた所、同業者からラベルマイスターが良いのではとアドバイスを頂きました。

Q.導入の決め手のポイントは？

① **UVインク** ② **追い刷り**の2点です。

UVインクが、**耐候性に優れている点**

ラベルマイスターの特長の1つである「**抜き加工**」**済みのロールに「追い刷り」**ができるという点です。

同一形状で品種が多い仕事への活用を思いつきました。

- 株式会社大東マーク工業
代表取締役 清水佳則様

Q.ラベルマイスターの更新に繋がった理由は？

購入して7年が経ち、以前よりも**処理速度UP**、**バーコード機能の充実**、**裏面マークセンサ機能**など**仕事の幅が広がる機能が追加**された点です。現在試作中の案件にも、これらの新機能が活用できるものが多いため、更新を決断しました。



ラベルマイスター EM-250W

ラベルマイスター EM-250Wの使用用途

Q. ラベルマイスターをどの様に活用されていますか？

※クライアント様との関係から、公開できない製品が多い中で一部をご紹介します。

(1) 輸入アルコール類の表示証ラベル

日本でクラフトビールが流行り、海外からの輸入も増えています。その輸入したアルコール類の日本語表示証をラベルマイスターで印刷しています。文字が消え難い、耐アルコール性UVインクの使用と、可変の賞味期限や管理番号表記にとっても適しています。



●日本語表示証

(2) 洋服の紙タグ

表面にブランド名（共通部分）、裏面にサイズや個別の管理番号（可変部分）が記載してある紙タグです。以前はラベルマイスターで可変印刷後、間欠輪転機で印刷を行っていました。今回搭載の「裏面マークセンサ機能」を使用する事で、工程チェンジが可能となり、オペレーションの自由度が増しました。作業効率のUPに役立つと期待しています。

(3) ARコンテンツとの組み合わせラベル

ARの権利を購入し、ARコンテンツ制作のサービスを提供しています。

例えば、クラウドファンディングにて「ワイン作り」プロジェクトを立ち上げた農家さんを支援した方へ、リターンとしてワインを送っています。

そのワインボトル用に、AR機能を取り込んだラベルを作成、貼付し、動画やメッセージ等を楽しんでもらう付加価値サービスです。



●ワインラベル

今後について

マイクロQRコードへの対応など、さらなる機能追加の検討を進めています。

創造と豊かな対話のために

IWATSU 岩崎通信機株式会社

本社 〒168-8501 東京都杉並区久我山1-7-41

URL : <http://www.iwatsu.co.jp/>